



ひろみっこ

令和3年7月1日
富士市立広見小学校
学校だより 7月号

小中一貫教育目標 「一生懸命 がんばる」
重点目標 「ともに学ぼう 挑戦しよう」

7月・8月・9月の生活目標 「時刻を守ろう。～チャイムは席に着いて聞こう～」

校長 石原 克己

「広見っ子 ほかほか運動会」の大成功で始まった6月でしたが、その後は、「あじさい読書月間」に取り組みました。「朝の読書タイム」(8:10～8:20)では、落ち着いた雰囲気の中で、本に親しむ子どもたちの姿が見られました。

取組の大きな柱は、学年ごとに設定された目標冊数や目標ページ数に達成するとあじさいの花びらを手にすることができ、教室に掲示された台紙に貼っていくことです。最終的には、クラスで一かたまりのあじさいの花が出来上がります。

梅雨明けには、まだ日数がかかりそうですし、「あじさい読書月間」を通して、子どもたちの読書意欲の高まりが感じられますので、ご家庭でも、引き続き、読書に親しむ時間を大切にいただけたらと思います。



◇水泳運動の学習を安全に配慮して行っています!◇

保護者の皆様には、水泳運動の授業に向け、日々の健康観察と併せて健康観察カードへの記入及び捺印をありがとうございます。授業では、一度に4人までがシャワーを浴びるようにしたり、友達との距離が確認できるようにプールサイドにペンキで2m間隔の印を付けたりするなどの密を避けるための対策を講じています。また、子どもたちも状況を理解し、プールサイドでマスクを外したら、授業中は緊急時以外は大きな声を出さないように努めています。

低学年では、「水の中を歩いたり、走ったりして移動する運動遊び」及び「もぐる・浮くの楽しさに触れる運動遊び」を行います。中学年では、「浮いて進んだり呼吸したりする運動」及び「様々な方法で、もぐったり浮いたりする楽しさに触れる運動」を行います。高学年では、「クロールと平泳ぎで、続けて長く泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり、記録を達成する楽しさを味わうことができる運動」を行います。そして、学習の終末には、学年の発達段階に応じて「安全確保につながる運動」として「着衣泳」を行い、「背浮き」や「ペットボトルを抱えて浮く」体験をしたいと考えています。引き続き、ご協力をお願いします。



◇CS(コミュニティ・スクール)ボランティアの皆様、ありがとうございます!◇

子どもたちの健やかな成長を見守りつつ、心温かな支援の手を差し延べてくださっているCSボランティアの皆様へ、たいへん感謝しております。「プール清掃」「図書館」「読み聞かせ」「広見茶レンジャー」「野菜づくり」「購買」「校外学習」「見守り」等々のCSボランティアとして、多くの方々のお力をお借りし、充実した教育活動、安全な教育活動を実施することができています。

また、CSボランティアとしての取組を通して、気付かれたことも学校にお伝えいただき、大変ありがたいと思っております。お力とともに、お考えをもお寄せいただくことが「地域とともにある学校」づくりの推進力となります。引き続き、よろしく願いいたします。

※「桜ヶ丘いきいきサロン」の皆様が、手作り雑巾を140枚も寄贈してくださいました(右端写真)。

今後も何らかの形でつながり、ともに活動する機会をもつことができればよいと考えています。

